

奥秩父：笛吹川東沢 釜ノ沢

- ◆日程 2020年10月3日(土)～4日(日)
 ◆メンバー L：SD、OT、TY

台風の影響で中止続きだった釜の沢が3度目の正直で実現となった。

10月3日(土) 天候：曇り

奥秩父を代表する入門の沢、「釜ノ沢」。いつか遡行したいと思っていたがなかなか機会に恵まれずやっと今回、SDリーダーの企画にて遡行する事が出来た。

新型コロナウイルス感染防止の為、思うように山に行けない日々が続き8月から少しづつ再開したものの泊りの山行は7ヶ月ぶりであった。

下永谷駅に5:45集合、リーダーの車で勝沼へと向かう。Go to キャンペーンも始まり高速道路を行きかう車が増えた様に思う。勝沼 IC から西沢溪谷までは葡萄棚にゆれる葡萄たちがフルーツ王国・山梨の豊かな自然を楽しませてくれた。満車に近い西沢溪谷駐車場に駐車して早速遊歩道を東沢へと向かう。吊り橋を渡ってから遊歩道を右に外れた先の河原で沢支度、暑過ぎず寒くもない動きやすい天気の中、遡行を開始した。幕営道具を入れたザックは重かったが東沢は開けた歩きやすい沢でした。魚留の滝のまきはスラブ岩の緩斜面で嫌らしくスリングを連結してゴボウで登りました。その先の千丈のナメはゆったり滑らかな流れで写真を撮りながら堪能しました。両門の滝から右俣に進むとほどなく広河原となり今夜のお楽しみ、焚火の出来る格好の幕営地が現れた。



重たいザックを降ろして各自個人テントを設営、3人ともモンベル・ステラリッジで新旧モデルの違いを確認出来ました。周囲に薪は幾らでもありほどなく焚火を開始。男3人のよもやま話で日が暮れて夕食を囲み楽しい沢の一夜を過ごしました。20時には就寝し明日の登頂へ備えました。

CT：西沢溪谷駐車場 8:30 - 東沢入溪 9:30 - 山の神 11:00 - 千丈のナメ 13:00 -
 両門の滝 13:50 - 広河原 (設営) 14:30 - 薪集め・焚火・夕食～就寝 20:00

10月4日(日) 天候：曇り

4:30 起床。濡れて冷たいシューズを履いて6時に遡行を開始しました。緩やかな釜の沢も詰めるほどに傾斜を増して久々の大型ザックを背負った身には脚が辛かったです。それでもほどなく稜線直下のポンプ小屋が見え、少し歩くと奥秩父の主稜線、甲武信小屋へ着きました。秋の週末は宿泊者で賑わっているかと思いきや幕営者はゼロ、小屋泊りも数人のみの様でした。武装解除して百名山、甲武信ヶ岳に登頂し奥秩父に広がる樹林帯を眺めました。帰路は木賊山を通過して徳ちゃん新道を黙々と歩き秋の気配のもと西沢溪谷遊歩道に到着。近所の温泉、白竜閣で汗を流し勝沼ブドウの丘で各々ワインをお土産に買って横浜へと車を飛ばしました。楽しい焚火の山行をありがとうございました。

CT:起床 4:30 - 広河原発 6:10 - ミズシ沢出会 7:12 - ポンプ小屋 8:30 - 甲武信小屋 9:00 - 甲武信ヶ岳 9:20 - 甲武信小屋 10:00 - 木賊山 10:20 - 徳ちゃん新道 近丸新道分岐 12:00 - 西沢溪谷遊歩道 13:45 - 13:45 西沢溪谷駐車場 - 白竜閣温泉 14:30 - 勝沼ワインの丘 16:00 - 下永谷駅 20:00

(記：TY)

